



Shimotsuke English Journal (SEJ)



Vol. 89

令和5年12月13日

今月のキーワード 外国語研究授業、小中交流授業、英語でコミュニケーションDAY④

★外国語研究授業★

11月22日（水）に、祇園小学校で5年1組担任の湯澤 史隆 先生とALT グレゼル 先生が、S&U の研究授業を行いました。宇都宮大学共同教育学部 田村 岳充 先生を講師にお迎えし、指導講評をいただきました。

単元名：Lesson7 「Where do you want to go ?」行ってみたい都道府県を伝えよう
本時のめあて：「自分がいっしょに行きたい都道府県について伝え合い、よりよい会話にするための工夫を考えよう。」

※授業の流れ：Small Talk → めあての確認 → 3人組での活動① → 中間の振り返り → 3人組での活動② → 発表 → 振り返り



単元末には、英語でコミュニケーションDAYでALTに「日本の魅力を知ってもらおう」という目的が明確に設定されていました。HRTとALTのSmall Talkが、児童がやり取りを行う上で、よいモデルとなっていました。中間の振り返りで、やり取りのポイントを共有したことが効果的でした。

★小中交流授業（南河内第二中学校区）★

12月1日（金）に、南河内第二中学校区において、小中交流授業が行われました。南河内第二中学校の1年生が、祇園小学校と緑小学校を訪問しました。中学生と6年生でグループを作り、「小学校の思い出」について発表を行いました。

単元名：Lesson7 「My Best Memory」小学校の思い出
本時のめあて：「中学生や友達のことをよく知るために、小学校の思い出を自分の感想を入れて、分かりやすく紹介しよう。」

※授業の流れ：Small Talk → めあての確認 → グループでの発表① → 中間の振り返り → グループでの発表② → 代表者の発表 → 振り返り



「小学校の思い出」という共通の話題を取り入れたことで、発表がより身近なものとなりました。中学生の発表は、小学生が発表を行う上で、よいモデルとなっていました。また、小学生の発表やアドバイスにより、中学生も新たな発表の視点に気付くことができました。ループリック（評価表）を活用して、アドバイスを行ったことが効果的でした。



★英語でコミュニケーションDAY★



国分寺中学校・石橋小学校・南河内小中学校

国分寺中学校（11月20日）、石橋小学校（11月24日）、南河内小中学校（11月28日）において、「英語でコミュニケーション DAY」を実施しました。12月以降は、市内4つの小・中学校で実施する予定です。

★国分寺中学校★

対象：3年生（1クラス1時間ずつ実施しました。）

内容：修学旅行で訪れた場所についてのプレゼンテーション発表、ALTによる出身国に関するプレゼンテーション発表



生徒たちは、ALTに奈良や京都の魅力を知ってもらうために、修学旅行で制作した「和本」を活用するなど、様々な工夫を行いました。発表の後には、生徒がALTの質問に即興で答えるなど、積極的に英語でやり取りを行うことができました。

★石橋小学校★

対象：全学年（2学年合同で、2時間ずつ実施しました。）

内容：1・2年生：動物クイズ・読み聞かせ、3・4年生：モンスターゲーム・Who am I クイズ
5・6年生：インタビュー活動・プレゼンテーション発表、全学年：ALTの出身国に関する学習



子どもたちは、笑顔で楽しくALTと交流を行いました。5・6年生は、タブレットを活用して、プレゼンテーションの発表を行いました。日頃の学習の成果をALTに見てもらうことができ、大きな自信につながりました。

★南河内小中学校（後期課程）★

対象：8・9年生（各クラス1時間ずつ活動を行いました。）

内容：ALTへのインタビュー活動「Let's ask Questions to ALT!」



生徒たちは、ワークシートに書かれた答えをもとに、ALTに様々な質問を行いました。ジェスチャーを交えて、自分の思いを積極的に表現する姿が見られました。英語でやり取りをする楽しさを味わうことができました。